

月曜日の朝会で、陸上競技の練習が県の大会とともに終了したことを話そうと思っていたのですが、大切な話が2本も出ることになったので、わたしの話はしないことにしました。そこで、**担任の口**を借りて、また、**保護者の皆さまの口**をお借りして子どもたちに伝えていただけるように、話したかったことをこのお便りに書こうと思います。

運動会が終わって1か月、朝・夕の陸上練習が続いていました。初めに加東陸上がありました。そして、先週、北播陸上の予定だったのですが、台風の影響で中止になってしまいました。そして、この前の日曜日、最後の県の大会がありました。またもやの台風の影響で、強い風雨の中での競技になりました。傘が裏返るような強い風。体をたたいてしぶきを上げる雨。トラックで競技の準備をしている子どもの様子を見ていてかわいそうなくらいでした。でも、南っ子は、その大きな大会で、雨にも負けず風にも負けず、少しでも自分の記録を伸ばそうと、一つでもよい順位をとろうと力の限り挑んでいました。その姿は、お家の方の誇りです。先生たちみんなの誇りです。わたしの誇りです。

朝の**スピーチタイム**。自分の経験や考えを話す力を育てています。学習を深めるためには、疑問がとても大切です。話し合いが広がるよい質問ができる子を育てると、話をしっかり聞けるようにもなります。



ともに挑む

自分の出番を待っていたのに途中で中止となり、とうとう出番が回ってこなかった子、そして、北播陸上に出る予定だった子。今回は、残念でした。その頑張ってきた力、頑張ろうとしていた思いを消すことなく、次の自分を試す場に出し切ってくださいね。

加東市陸上の開会式での話の中に、次のような言葉がありました。「大会でよい記録を出す人は、何も練習や本番だけを頑張っているのではありません。普段の生活の中でもきちんとした行いをしているのです。その姿勢が、大きな大会という場で生かされるのです」。やるべきことをきちんとやる、ルールを守る、自分がしたいこと、しなければいけないことに挑む、そんな普段力が練習でさらに磨かれ本番で輝きを放つのだとわたしも思います。

さて、秋の陸上競技もひとまず終わり。次にみんなが目指すのは何でしょう。漢字や算数や発表などの学習に目標を持っている人もいます。通学班をきちんと並ばせる、掃除をしっかりとするなどの生活目標を掲げている人もいます。音楽会、校内マラソン大会、市のロードレース大会などの行事や大会を目指している人もいるでしょう。その目標を学級みんなできちんとやり、ルールを守る、自分がしたいこと、しなければいけないことに挑む、そんな普段力が練習でさらに磨かれ本番で輝きを放つのだとわたしも思います。

自分をみつめ、仲間をみつめ、1人1人の違いを認め合いながら、心を寄せ合って生きていくことの大切さを伝える「**啓発朝会**」。本年度2回目を行いました。今回は、たじまゆきひこ作の「ふしぎなともだち」を、絵本をプロジェクターで写しながら教師が朗読しました。その後、学級で感想の交流を行いました。みんなが持っているよい心とよい行いを結びつけることは本当に難しいことです。だからこそ、いつも問い続けなければいけません。……わたしは、どうしてる？



自分をみつめ、仲間をみつめ、1人1人の違いを認め合いながら、心を寄せ合って生きていくことの大切さを伝える「**啓発朝会**」。本年度2回目を行いました。今回は、たじまゆきひこ作の「ふしぎなともだち」を、絵本をプロジェクターで写しながら教師が朗読しました。その後、学級で感想の交流を行いました。みんなが持っているよい心とよい行いを結びつけることは本当に難しいことです。だからこそ、いつも問い続けなければいけません。……わたしは、どうしてる？